

健診データ二次利用のお願い

2024 年 10 月 17 日改訂第 3 版

<ご説明>

脂肪の蓄積(肥満や肝臓・膵臓などへの脂肪沈着)が生活習慣病(糖尿病・心臓病・脳卒中・癌・腎臓病など)と関わることに注目されています。溪仁会円山クリニックではこれらの病気の実態を明らかにし、より良い健康対策を提供するために、京都大学と共同で「健診データの二次利用による探索的検討」という臨床研究を行っております。本調査研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会と溪仁会円山クリニックの倫理委員会の審査を受け、京都大学の研究機関の長と溪仁会円山クリニックの長の許可を得て実施するものです。受診された方の御負担になることはありません。

2000 年 1 月 1 日より 2027 年 12 月 31 日に溪仁会円山クリニックを受診された方の健診データを調査研究に使用させて頂くものであり、新たな検査や費用が生じることはありません。また使用するデータは溪仁会円山クリニックで匿名化した後に、京都大学に送付するため、個人が特定されることはありません。調査研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人に関する情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。この研究は、京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター 臨床研究教育・研修部の運営交付金・科学研究費補助金・京都大学大学院医学研究科地域医療システム学講座の寄付金を用いて実施します。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理しています。

データ利用にご同意頂けない場合は、御手数ですが下記までご連絡下さい。調査の対象から省かせて頂きます。またご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧することができます。ご不明な点がございましたら、下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

1. 名称: 健診データの二次利用による探索的検討
2. 目的: 脂肪の蓄積や生活習慣病の実態を明らかにし、生活習慣病の予防に役立てます。
3. 期間: 2017 年 7 月 4 日から 2028 年 3 月 31 日までです。
4. 方法: 溪仁会円山クリニックを受診された方の問診内容や検査データを、個人情報を切り離して匿名化した状態で京都大学に送付し、脂肪の蓄積や生活習慣病に関する解析を行います。匿名化されたデータの提供のみで、血液や尿などは提供しません。

<研究組織・問い合わせ先>

責任研究者: 京都大学大学院 医学研究科 地域医療システム学講座 山崎 大

問合せ先

溪仁会円山クリニック 放射線科 田内 慎一

(Tel) 011-611-7398

京都大学大学院 医学研究科 総務企画課 研究推進掛

(Tel) 075-753-9301 (E-mail) kikaku06@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp